

利用報告書

平成3年2月25日

課題名	バイオコンピュータに関する基礎研究。 Basic Study on Bio-computer.
利用者名	今泉重夫 (社会学部産業社会学科・教授)
<p>1. 研究目的・内容</p> <p>現在、広く利用されているノエマン型コンピュータは種々の問題があることがわかり、生体機能を積極的に取り入れたバイオコンピュータが最近、開発されつつある。その基礎研究を行っている。</p> <p>2. 研究方法・計算方法</p> <p>バイオコンピュータ用の素子を生体膜・人工膜より開発し、その特性を測る作業を行っている。そのための熱容量スペクトロスコープ装置を開発中である。現在、デジタル制御により装置の動作を確認するためのシミュレーションを実施している。本年、システムのバージョンアップを行うと共に、これらの結果の一部については、下記の通り発表した。</p> <p>3. 研究成果と発表</p> <p>1. 今泉重夫, 市ノ瀬慎一 "EWSに端末機を接続する" 奈良大学情報処理センター年報: <u>1</u> p1 (1990)。</p> <p>2. 今泉重夫, 市ノ瀬慎一 "データ集録システムの製作とその応用例" 奈良大学紀要: <u>19</u> p311 (1991)。</p>	